

## 令和2年度（3回）二宮町社会教育委員会議 会議録

日 時：令和2年10月13日（火）13時30分より

場 所：二宮町生涯学習センターラディアン ミーティングルーム1

出席者：（社会教育委員） 蓮實茂夫委員長、伊達良雄副委員長、一色由利子委員、  
久保田秀実委員、関口金由紀委員、橋本由恵委員  
古正栄司委員、三宅栄子委員

（事務局） 森教育長、黒石教育部長、小笠原生涯学習課長、  
小嶋生涯学習・スポーツ班長、木本主事、小泉主事

傍聴者 0名

### 資料

#### ・会議次第

- ・資料1 令和元年度 ラディアン使用状況報告書  
令和元年度 二宮町生涯学習センター修繕・工事執行一覧  
令和2年度 二宮町生涯学習センター修繕・工事計画一覧  
令和2年度 二宮町生涯学習センター修繕・工事執行状況一覧
- ・資料2 令和2年度 放課後子ども教室募集案内（二宮小、一色小、山西小）  
令和2年度 放課後子ども教室申込者数（10月12日時点）
- ・資料3 令和3年 二宮町成人祝賀会開催要項（案）
- ・資料4 令和2年度・3年度社会教育委員研究テーマについて  
各学校運営協議会の取り組み  
これからの学校と地域（コミュニティ・スクールと地域学校協働活動）
- ・資料5 新型コロナウイルス感染症対応について（生涯学習課）  
ラディアン感染症対策チェックリスト（令和2年10月1日更新）  
令和2年第3回二宮町議会定例会の概要（生涯学習課関連）  
陳情書（写し）

## 1 開 会

## 2 教育長あいさつ

## 3 委員長あいさつ

## 4 議題

### （1）生涯学習センターの運営について

資料1を事務局より説明

（委 員）ラディアンの使用状況について、季節ごとに使用状況に違いがあるように思

えませんが、月別の使用状況は把握されていますか。

(事務局) 今年だけではなく、過去の月別使用状況についても記録を残しています。

(委員) 使用状況について、HP等で公表していますか。

(事務局) 公表はしていません。

(委員) 月別の使用状況を公表することで、使用者が混雑する月を避けるようになり、使用者数の増加に繋がると思うが、いかがでしょうか。

(事務局) 現在、公共施設予約システムを導入しているので、使用者の方はそちらから部屋ごとの空き状況を確認することが出来ます。

(委員) 公共施設予約システムでは、各部屋での確認しか出来ません。

(委員長) 総括的な使用者数は公表しないのでしょうか。

(事務局) 町の統計書には、全体的な件数を掲載しています。部屋ごとの使用状況は過去に掲載したことはありません。

(委員長) 使用者の判断材料として掲載するのもよいのではないのでしょうか。

## (2) 放課後子ども教室について

資料2を事務局より説明

(委員) 3校の募集案内を見比べた際に、各小学校で特色が出始めた年だなと感じました。そちらに併せて、二宮小学校の学童保育所に通う児童が参加出来ないというのが残念だとも感じています。放課後子ども教室と学童保育所の目的が安全安心な居場所づくりという点において共通していることは分かるが、他の2校が良くて、二宮小学校だけ参加出来ないという理由を明確に記載した方が、保護者の方々にも理解していただけるのではないのでしょうか。また、放課後子ども教室の開催にあたり、担当者だけではなく関係団体にご協力いただく必要がある。その点において、二宮町は恵まれているなど感じました。

(事務局) 貴重なご意見ありがとうございます。二宮小学校は、他の2校に比べて人数が多いことが課題となり、今年度は学童保育所に通っていない方を対象とさせていただきます。決定に至るまで、担当課だけではなく地域学校協働活動推進員や学校等と何度も話し合いをしましたが、いずれの対策をとっても一長一短があり、今年度はこのような判断をさせていただきました。来年度については、今年度の事業運営を踏まえて判断させていただきます。

(委員長) 二宮小学校の募集案内について、学童保育所に通う児童が参加出来ない理由を追加することは可能ですか。

(事務局) 可能です。ご指摘いただいた事項を修正したうえで配布いたします。先ほどお話にありました協力団体ですが、今年度は、ラビッツ、にのみや子ども自然塾、昔遊び名人会等にご協力いただく予定です。

(教育長) 二宮小学校で特に懸念しているのが雨天時の対応です。前年度の参加人数を基に検討した結果、雨天で校庭が使用できない場合に参加者全員が体育館に集まる形となり、密が避けられなくなってしまうことから、各種対策を検討

した結果、この度の人数制限という判断に至りました。

(副委員長) 経過について補足説明します。雨天時の対応として、空き教室である音楽室と工作室の使用について学校も交えて検討しましたが、どちらの部屋も体育館から距離があり、雨天時の動線及び人員の確保の観点から難しいと判断しました。

(委員) 先日山西小学校で放課後子ども教室を開催したので、報告させていただきます。昨年度7回開催した中で感じた課題を踏まえ、今後も継続していくために生涯学習課等と相談しながら効率的な運営を目指し、①登録方法を紙媒体ではなくマチコミへの登録に変更、②教室で使用する物品を3校に分けて各校へ配置、③当日受付で一人ひとり名前を確認するのではなく、参加者に自分の名札を持って行ってもらうことで参加状況を把握するように変更しました。1回目の際に特に気にしたのは、新型コロナウイルス感染症対策です。山西小学校の場合は、体育館の入口付近に水道場があるので、そこで手洗いをするように徹底しました。その他の対策については、なかなか難しいように感じました。低学年の参加が多く昔遊びのブースに集まってしまい、密になってしまった印象です。次回開催時には、ブースを拡張することで密にならないように対策していければと考えています。参加者を見ていると、自分たちで遊びを考えてのびのびと遊んでいた為、開催することが出来て良かったと実感しています。今後は、3校で情報交換しながらいい形で進んでいければと考えています。

(副委員長) 今年の参加者のなかに、前年度参加していた方は見られましたか。

(委員) 前年度参加している子も見られたが、高学年には少ない印象です。

(委員長) 申込方法をマチコミに変更したことに伴い、意見等はありませんでしたか。例えば、マチコミを使用していない方達から申込があった際には、どのように対応するのでしょうか。

(事務局) マチコミの登録方法に関する問い合わせは幾つかいただきましたが、マチコミを使用していない方からの問い合わせはいただいていません。仮に、マチコミを使用していなくてもインターネットを通じて登録も可能であり、登録出来ない場合には、申込に必要な情報を伺うことで管理者側から登録することも可能です。

(委員長) では登録申込出来ない方というのはいないという認識でよろしいでしょうか。

(事務局) おっしゃるとおりです。

(委員長) 放課後子ども教室の募集案内は、学校を通じた配布の他に何かしていますか。

(事務局) 町ホームページによる周知も行っています。

(委員) 昨日、一色小学校で地域学校協働活動推進員と協力団体の方が放課後子ども教室の打ち合わせを行っていました。その協力団体のメンバーのほとんどが大学生であり、とても驚きました。放課後子ども教室をきっかけに、中学生や高校生、大学生が地域の1人として活躍出来る場を設けることで、青少年の自己肯定感を高め、いきいき活動することが出来るのではと思います。

- (委員) 昨日の団体はもりびと NOA という団体です。環境等について自分達なりにテーマを持って活動し、子ども達や地域に貢献している大学生グループで、全員が二宮在住です。地域で協力いただいている方が高齢になりつつあることから、子ども達との中間層にあたる若年層にアプローチした形です。もりびと NOA をきっかけに、横のつながりを広げていければと考えています。
- (副委員長) 二宮小学校は、地域の人材という観点でまだ足掛かりがないので、学校運営協議会とも相談・連携しながら進めていければと考えています。
- (事務局) 参考として、民生委員・児童委員の活動についてお伝えさせていただきます。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で新生児訪問は控えている状態です。民生委員・児童委員は、新型コロナウイルス感染症対策として協力者を絞っているようなので、放課後子ども教室にご協力いただく際にはその点をご理解いただければと思います。
- (委員) 一色小学校に関わっていただいている民生委員・児童委員の方からも、「今年度は放課後子ども教室に関わらなくよいと言われている」と聞きました。その際に、現場を知ってもらおうという観点から「スタッフとしてではなくお時間あるときに見に来てください」とお伝えしたがよろしかったでしょうか。
- (事務局) 次に繋がっていくことかと思しますので、ぜひお願いします。
- (委員長) 二宮小学校の開催方法ですが、学年別での前半後半4回ずつの開催や学童保育所利用者を対象外とすることについて、場所や人材の確保が出来れば前年度と同じように開催出来るのでしょうか。
- (事務局) 新型コロナウイルス感染症の影響で、学童保育所も例年より使用する部屋の数が多くなっており、放課後子ども教室で使用できる部屋の数も限られてしまいます。場所の問題というのは関わってくるが、スタッフが確保できれば体育館からの動線等に人員を割くことも出来るので、可能性が広がるのではと思います。
- (委員) 今すぐという話ではないが、3校同時開催の日を設けて、好きな学校の放課後子ども教室に参加していい日があってもいいのではないかと思います。各小学校によって参加人数の偏りがある為、密を避ける観点からも検討していただければと思います。

### (3) 令和3年成人祝賀会について

資料3を事務局より説明

⇒質疑応答無し

### (4) 社会教育委員研究テーマについて

資料4を事務局より説明

(委員長) 研究テーマの進め方について、資料4のとおり進めてよろしいか。

(各委員) 異議無し

(委員 長) 会議終了後に研究テーマのワーキングを行いますので、よろしくお願ひします。

## (5) その他

資料5を事務局より説明

(委員) 各地区の施設の人数制限についてお伺ひ出来ますか。

(事務局) 防災コミュニティセンターについては、人数制限を50%という形で制限しています。老人憩いの家等については、各施設での管理になる為、利用者の方にお任せしている形です。

(委員) 広報紙での周知はしていますか。

(事務局) 10月25日発行の広報11月号に掲載しているほか、町ホームページにて掲載しています。また、ラディアンのホール等を利用している団体には別途電話連絡をしています。

## 5 閉会 15:00